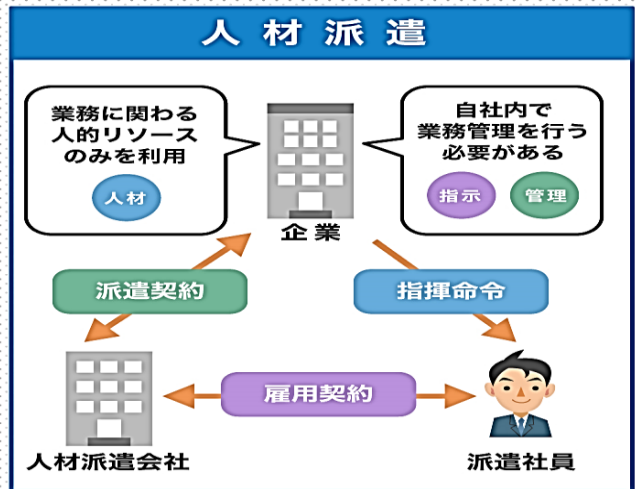
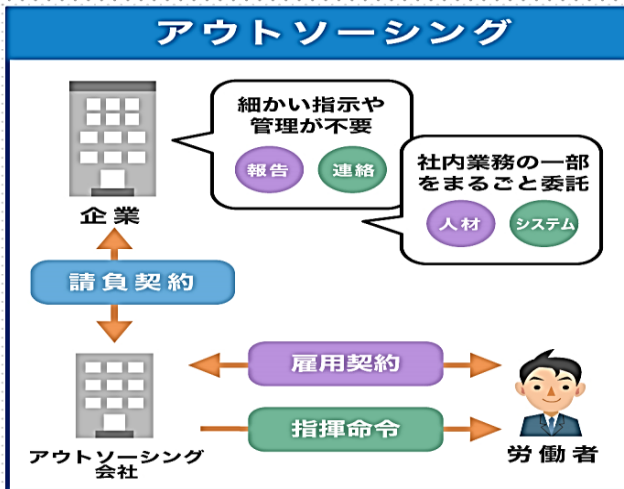




## アウトソーシングと派遣の違い

### アウトソーシングと人材派遣の違い



**アウトソーシングとは、外部に業務を任せる「業務委託」です。**

社内業務の負担軽減や専門的知識や技術を要する業務の品質向上などの効果を期待し、大企業のみならず、中小企業でも導入が進んでいる業務形態です。

アウトソーシングの導入は、“企業競争力の強化”や、“多角化経営への参入”、“コスト配分の最適化”など、多くのメリットがある一方、“委託業務のノウハウを自社蓄積できない”、“社内情報を外に出すことによるリスク”などのデメリットもあります。

**人材派遣とは、派遣元の企業から派遣先企業へ人材を派遣し、労働力を提供する業務形態**です。人材派遣は大きく分けて3つに分類されます。

#### 1.「登録型派遣」

派遣スタッフと派遣元企業の間で雇用契約が結ばれ、派遣先企業での労働が行われている間の給与が派遣元企業から支払われる派遣形態です。

#### 2.「紹介予定派遣」

派遣先に直接雇用されることが前提で、派遣期間中に派遣先と派遣スタッフの双方の合意によって直接雇用に切り替えることができる派遣形態です。

#### 3.「常用（無期）雇用型派遣」

派遣元企業が派遣スタッフを無期限で直接雇用し、派遣元企業の社員として派遣先企業で勤務させる形態です。派遣元企業は派遣先の有無にかかわらず、スタッフの雇用を保障します。

人も働き方もいろいろ いっしょに見つけよう!

自分らしい働き方

